社会福祉法人
大念仏寺
社会事業団

★ボ・ドーム大念仏
★いちょう保育園
★大念仏乳児院
★いちょうベビーセンター
★ひらのドリーム園

季刊誌　つぼみ
第11号

第11号
平成23年（2011）７月１日
発行所　社会福祉法人
　大念仏寺社会事業団
発行人　理事長　杉田善久
編集協力
藤森雄介　淑徳大学
　国際コミュニケーション学部
渡邉義昭　淑徳大学　総合福祉学部

ボ・ドーム大念仏

「大切な出会い」

ボ・ドーム大念仏
施設長　野崎　裕子

この大念仏寺社会事業団に採用されたのは、大念仏子どもの家が開設された平成２年。以来、多くの方々と出会い、様々な繋がりができる中で、本当にたくさんの方々の笑顔や言葉に支えられてきました。

母子生活支援施設ボ・ドーム大念仏は、昭和31年、定員20世帯の大念仏寺母子寮として設立され（昭和33年、定員30世帯に変更）55年の歴史があります。私が勤め始めたころの建物は、三階建て。各居室は流し台付八畳一間。トイレ・洗面所は共用。お風呂は、銭湯通いか屋上のシャワー室利用。中には、６人のお子さんを連れ、遠方よりやっとの思いで入所し、限られた住環境の中で肩を寄せ合い生活されていた方もいました。

そして平成17年「21・ダイヤモンドプラン」により、建物は一新。事業も拡大され、新たな児童福祉の拠点としてスタートを切りました。年月が流れ、人や建物が変わっても、ずっと変わらないのは…母子の絆は深く強く、皆それぞれの想いを抱えながら懸命に生きているということ。

様々な境遇の中、複雑な思いを抱えて生きてこられたお母さんとお子さんが、自立に向けて安心して前へ進み、ともに幸せ・喜びを感じながら笑顔で過ごしていける様…同じ志を持って真剣に話し合い信頼できる仲間や、ボ・ドームにいるからこそ出会える方々に、これからも何かとご教示頂きながら、歴史を受け継ぎ、さらに時代のニーズに応え、地域に役立つべく、施設の果たすべき役割を迅速にキャッチし展開できるよう、想いを形にして取り組んでいきたいと思う次第です。

自立援助ホームとは

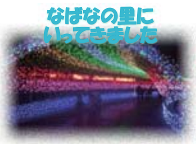
義務教育終了後、児童養護施設等を退所したが、うまく仕事や生活ができなかったり、様々な事情でひとり立ちしなければならない子どもたちが、働きながら自立を目指す施設です。

入所するには

ホームまたは子ども相談センターに相談してください。面談・見学・体験入所の後、本措置入所を検討していきます。

行事もあるよ

子ども達の発案や計画により、様々なイベントを行っています。



なばなの里にいってきました

クリスマス会★

童夢の様子

6年生お別れ会

平成22年度は16人の6年生が童夢を巣立って行きました。個性的な子ども達が多く、楽しく素敵な思い出をたくさん残してくれました。みんな、本当にありがとう。そして、卒業おめでとう!!

天冠童子

大念佛寺の万部おねりで、童夢の男の子たちが天冠童子として参加しました。たくさんの参拝者が見学される中で、緊張しながらも立派に菩薩様の誘導をこなしてくれました。お疲れ様！

新入生歓迎行事

新一年生への歓迎の意をこめて、みんなで淡路島へ行ってきました!!今年は地曳網。たくさんの保護者の方と一緒に楽しい時間を過ごすことができました!!

6年生企画

６年生自ら「何かしたい!!」ということで、『6年生特別企画お楽しみ会』をしました。工夫を凝らしながらゲームを考え、すべて子どもたちが進行！頼もしい姿を見ることができました。

ドレミ

保育園や幼稚園に入園する「お別れお友達」を無事送り出す事が出来、二年目に突入！ 継続して来てくれるお友達に加え、「新入お友達」も続々と遊びに来てくれています。

外公園では最近見受けられない「知らない人同士の挨拶」ですが、ドレミではお母さん同士の挨拶の声を聞く事が出来ます。何といっても、子どもさんに挨拶を促しておられる光景はとても嬉しく思います。

まずは挨拶から…小さな事ですが大切な事ですよね。挨拶をきっかけに確実に輪が広がっている様です。スタッフからの声掛けもとっても大切な事と再認識し、目指す「室内公園」を充実して参りたいと思っております。

～　もくじ　～

１面　ボ・ドーム大念仏・ドレミ広場
２面　いちょう保育園・大念仏乳児院
３面　いちょうベビーセンター・ひらのドリーム園
４面　ご寄附・ご寄贈者・事業団
　つぼみ通信　（ピアノ教室講師　中谷　恵）
　編集委員会手帳

ご寄附・ご寄贈者

みなさまのご厚情心より御礼申し上げます
平成23年3月から平成23年5月まで

大念仏寺社会事業団	丸山佳津子	金10万円
ボ・ドーム 乳児院	平池正則	お菓子詰め合わせ・柏餅
	松本春昭	バナナ・りんご・みかん・ネーブル
	くだもの広場	みかん
	興善寺　田中瑞修	お菓子・うどん・果物缶詰
	大阪府玩具・人形問屋協同組合連合会	玩具・人形類
	熊本県経済農業協同組合連合会	すいか
ボ・ドーム	フィットネスカーブス	インスタント食品・お菓子等
	吉田登美枝	お菓子
	加地隆子	ぬいぐるみ・カゴ・衣類
	財）大阪市職員互助会	金13万7千円
	大阪ガス株式会社	金30万円
	大阪市こども青少年局	おもちゃ
	近畿アイスクリーム協会	アイスクリーム
いちょう保育園 いちょうベビーセンター	下埜装飾	七夕飾り多数

順不同、敬称を略させていただきました

平成23年役員紹介

理事・評議員	浅田　實	評議員	川上　明
理事・評議員	植田　勝博	評議員	北川　全宏
理事・評議員	川上　三千年	評議員	島村　有一
理事・評議員	杉田　善久	評議員	谷　守
理事・評議員	田中　瑞修	評議員	古川　貴美子
理事・評議員	中江　慈光	評議員	丸山　佳津子
理事・評議員	吉村　暲英	評議員	森　全啓
理事・評議員	土井　憲之	評議員	山内　信和
監事	澤口　寛		
監事	杉原　倫平		

任期２カ年；平成２３年４月１日より
平成２５年３月３１日まで

平成22年度で、吉村鐡雄理事死去の為、合志長生評議員、小林俊一監事が任期満了で退任されました。平成23年度より、澤口寛監事、杉原倫平監事、　谷　守評議員が就任しましたのでご報告いたします。
会長吉村暲英　理事長杉田善久、後援会会長浅田實　以上留任されました。

法人研修委員

研修委員長	西川　香織	ベビーセンター
副委員長	仲宗根　和美	ドリーム園
	黒木　彩	保育園
	中谷　ゆかり	ボ・ドーム
	植木　直子	乳児院

法人編集委員

編集委員長	冨田　三枝子	乳児院
副委員長	村尾　理恵子	ボ・ドーム
	田村　絵美	保育園
	岩崎　愛	乳児院
	山中　美和子	乳児院
	高田　由美子	ベビーセンター
	岡本　理恵子	ベビーセンター
	井奥　めぐみ	ドリーム園
	小倉　詠美子	ドリーム園

研修委員・編集委員　任期１カ年；
平成２３年４月１日より平成２４年３月３１日まで

平成23年度新任職員

ボ・ドーム大念仏

四月から新しく赴任しました。子ども達と共に楽しみ、いろいろな事に挑戦しながら頑張ります。

杉田　一博

分からない事ばかりなので早く慣れて、一人ひとりとじっくり関わっていきたいと思います。

伊藤　美穂

いちょう保育園

保育園の元気いっぱいな子ども達のパワーに負けないぐらい笑顔で明るく頑張っていきたいと思います

村瀬　夏奈子

大念仏乳児院

子ども達と共に成長していけるように頑張りたいと思います。

谷　美里

一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。

今井　希望

分からない事ばかりですが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。

北郷　主馬

ご迷惑をかけますが頑張りますのでよろしくお願いします。

本山　真衣

ベビーセンター

きりん組を担当させて頂きます。子ども達の成長を見守りつつ自分自身も成長していけたらと思っています。

河内　志織

ドリーム園

新米でまだまだ未熟ではありますが、精一杯頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願いします。

田辺　貞光

平成22年度退職者
□ボ・ドーム大念仏
吉田　裕（6月28日死去）
白石　智亮（7月31日付）
□いちょう保育園
柏屋　早希
□大念仏乳児院
杉野　真規
藤崎　知香
中森　悠子
諸留　秀香（9月30日付）
□いちょう
　ベビーセンター
和田　絵里子
□ひらの
　ドリーム園
縄田　有香（9月6日付）

つぼみ通信

ボ・ドームカルチャーセンターでピアノ教室を担当させていただいている中谷です。レッスンをさせていただくようになり、今年の秋で早五年。たくさんの生徒さんに楽しんでいただき嬉しく思っています。

私とピアノの出会いは三歳の時、両親の「楽器の弾ける子に…」という願いから始めたのがきっかけでした。今でこそ、ピアノとのかかわりを作ってくれた両親には感謝していますが、当時の私は週一回のレッスンが苦痛で仕方ありませんでした。練習ができていないと言っては怒られ、指の形が悪いと言っては手を叩かれ、先生の顔が鬼のように見えて毎回、レッスンの度に泣いていたような…幼少の私にとってピアノの楽しい思い出なんて何一つなかったように思います。現在、私が指導する子どもたちの中には、毎日練習してくる子もいれば、ほとんど練習してこない子もおり様々です。しかし、どの子も毎回レッスンを楽しみに元気に教室に通ってくれています。家で練習をしてこない子もレッスンでは、必死で音を一つ一つよみながら弾いています。確かにピアノを学習する上において、自宅での練習は欠かせません。「練習しないと上手にならないよ」と話すこともあります。でも、大切なのは「今日もピアノのレッスンに行こう！」という前向きな気持ちで、その思いをいっぱい褒めてあげたいと思うのです。

自分の経験を振り返って、ピアノを学習する中で大切なことは「音楽を楽しみ、いかに長く続けるかという事」だと痛感しています。可能性を秘めた子ども達の頑張りを認め、音楽の楽しさを共に分かち合える、そんな身近な存在でありたいと思っています。

ピアノ教室　中谷　恵

編集委員会手帳

3月には東北で大きな地震があり、数多くの子ども達が犠牲になりました。希望に満ちた子ども達の将来が奪われ、心よりご冥福をお祈りしたいと思います。

それぞれの家庭で、いつもと変わらぬ日常を送っていたはずなのに…明日が来るのが決して当たり前ではないのだと思わされ、日々の生活の大切さを改めて考えさせられました。そして新聞等で震災孤児の記事を目にする度に「どうか子ども達に幸せが訪れますように…」と願わずにはいられません。

大念仏乳児院　I

原稿募集

皆さんからの原稿を募集しています。各施設でお知らせしたいことやご意見など掲載したいと思います。各施設に御意見箱（きっくん）を設置していますのでご活用下さい。

↑
ご活用下さい

【お問い合わせ先】
社会福祉法人
大念仏寺社会事業団
広報編集委員会
〒547-0045
大阪市平野区平野上町１丁目７番３号
TEL（06)6791－5410
FAX（06)6791－7774
URL http://www.dsw.or.jp/